

コトとしての音楽を考える

――出来事・参与・対話からのアプローチ――

2017年2月12日（日）
14:00~17:30

登壇者・基調講演テーマ 登壇者五十音順

大田 美佐子（神戸大学　音楽学）
作曲家作品研究からの展開
――対話的音楽文化史の可能性について――
シュトラウス、フォースター、ヴァイル

野澤　豊一（富山大学　文化人類学）
かれら／私たちは音楽のパワーを借りて何をしているのか？
――文化人類学的フィールドワークから考える――

吹上 裕樹（関西学院大学　社会学）
社会の中の音楽／音楽の中の社会
――日常性からのアプローチ――

事前申し込み不要・参加費無料

立命館大学 衣笠キャンパス　創思館403・404

主催：「音楽と社会」研究会
後援：立命館大学 先端総合学術研究科

連絡先：ritsongakuba@gmail.com
プログラム詳細：http://r-gscefs.jp/?p=7266